

資 料 編
調査に使用したニーズ調査票の見本

稲城市子ども・子育て支援事業 に関するニーズ調査

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについてご記入ください。
- 2 調査票には、お子さんの保護者又は妊娠中の方が記入してください。（筆記具いづれも使用可）
（無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません）
- 3 妊娠中の方は出産後を想定して設問に回答をお願いします。想定が難しいという場合は、無回答としてください。
- 4 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 5 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 6 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 7 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。
特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 8 8月1日時点のデータにより対象者を抽出しております。調査票受理時点で該当しておりませんでしたら回答不要です。また、調査票は重複がないように発送しておりますが、万が一重複があった場合は申し訳ありません。
- 9 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に三つ折りで入れて、**9月28日（金）までにご投函ください。**

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

稲城市役所 電話 042-378-2111

福祉部子育て支援課(内線 233・234)

福祉部児童青少年課(内線 242・243)



調査実施の趣旨とその目的

稲城市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下『子ども・子育て支援新制度』といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間（平成 27 年度から平成 31 年度）を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成しました。

本調査は、第二次計画の策定にあたり、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を稲城市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために、平成 8 月 1 日時点の住民基本台帳の中から就学前のお子さんの保護者の方を無作為に 800 人を抽出し、また妊娠中の方の中から 200 人にご協力をお願いするものです。

なお、ご回答にあたり住所、氏名の記入は不要です。ご回答いただいた調査内容は、すべて統計的に処理し、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望など）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

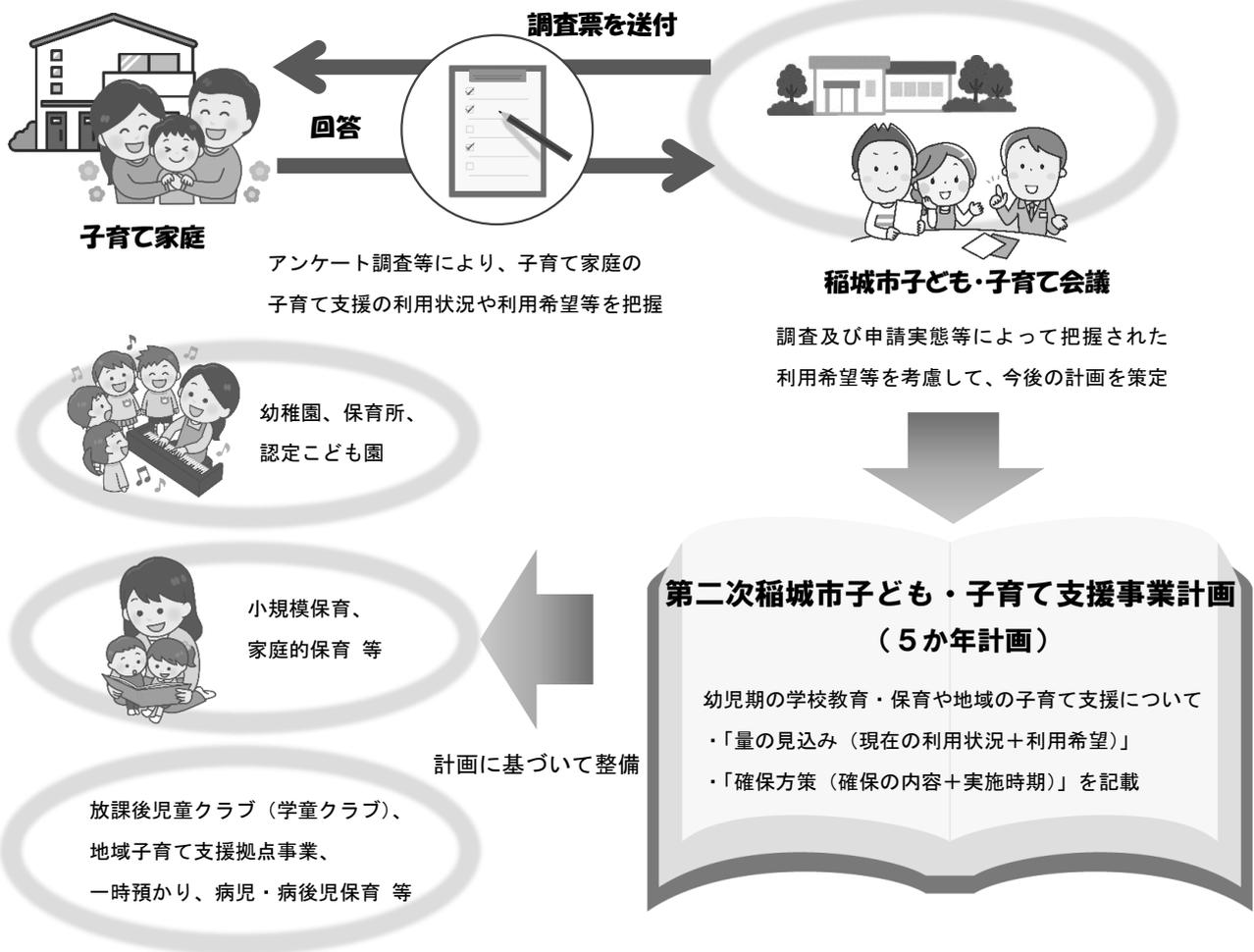
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 30 年 8 月

稲城市長 高橋 勝浩

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園	3歳から小学校就学前の子どもに対して幼児教育を行う施設です。
保育所	保育を必要とする0歳から小学校就学前の子どもに対して保育を行う施設です。
認定こども園	幼稚園や保育所などが教育と保育の両方の機能を提供するとともに、子育て支援事業を行う施設です。
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
教育	問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどちらになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 矢野口	5. 坂浜	9. 長峰
2. 東長沼	6. 平尾	10. 若葉台
3. 大丸	7. 押立	
4. 百村	8. 向陽台	

宛名のお子さん又は出産予定のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。 ※(□内に数字でご記入ください)
妊娠中として窓口で調査票を受け取った方は妊娠経過についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ	妊娠中の方	1. 妊娠初期(～4か月)
		2. 妊娠中期(5～7か月)
		3. 妊娠後期(8か月～)

問3 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さん又は出産予定のお子さんを含めた人数を□内に数字で記入してください。
※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

きょうだい数 □ 人	末子の生年月	平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ
------------	--------	-------------------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さん又は出産予定のお子さんからみた関係でお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 現在のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家(一戸建て)	4. 社宅・官舎・寮
2. 分譲マンション	5. その他()
3. 賃貸マンション・アパート・借家	

問7 この調査票に回答いただいている方は、稲城市に住んでどのくらいになりますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 1年未満	2. 1年～2年	3. 3年～4年	4. 5年～9年	5. 10年以上
---------	----------	----------	----------	----------

問8 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | | | |
|----------|--------|----------|-------------|--------|
| 1. 父母ともに | 3. 父親 | 5. 幼稚園教諭 | 7. 保育教諭 | 9. その他 |
| 2. 母親 | 4. 祖父母 | 6. 保育士 | 8. 習い事等の指導者 | |

問10 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの子育て（教育を含む）に影響を与えると思う環境は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|-------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 3. 幼稚園 | 5. 認定こども園 |
| 2. 地域 | 4. 保育所 | 6. その他（ ） |

問11 日頃、宛名のお子さん又は出産予定のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる | } ⇒ 問11-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | } ⇒ 問11-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問12へ |

【問11で「1」または「2」に○と答えた方にうかがいます】

問11-1 祖父母などの親族にお子さんをみてもらう状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|--|
| 1. 祖父母などの親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母などの親族の身体的負担があり心配である |
| 3. 祖父母などの親族の時間的制約や精神的な負担があり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

⇒ 問12へ

【問11で「3」または「4」に○と答えた方にうかがいます】

問11-2 友人・知人に預かってもらう状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担があり心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担があり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

⇒ 問12へ

問 12 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる／ある ⇒ 問 12-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 13 へ

【 問 12 で「1. いる／ある」に○と答えた方にうかがいます 】

問 12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 配偶者やパートナー

7. 保育士

2. 祖父母などの親族

8. 幼稚園教諭

3. 友人や知人

9. 民生委員・児童委員

4. 近所の人

10. かかりつけの医師

5. 子育て支援施設
（子ども家庭支援センター、児童館など）

11. 自治体の子育て関連担当窓口その他

6. 保健センター

12. その他

【例】ベビーシッター、NPO

問 13 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

- | | | |
|--|---|-------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | } | ⇒ (1)-1
(1)-2へ |
| <ol style="list-style-type: none"> 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない | } | ⇒ (1)-3へ |

【(1)で「1～4」(就労している)に○と答えた方にうかがいます】

(1)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間と帰宅時間を、口内に数字でご記入ください。

※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は必ず 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※居宅内自営業の方は、仕事に取りかかる時間の始めと終わりの時間をご記入ください。

1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
家を出る時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時	帰宅時間 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時

【(1)で「3」または「4」(パート・アルバイトなどで就労している)に○と答えた方にうかがいます】

⇒該当しない方は、次ページ(2)へ

(1)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

【(1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○と答えた方にうかがいます】 ⇒該当しない方は、次ページ(2)へ

(1)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

② パートタイム・アルバイトなど（①以外）

→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒ (2)-1 (2)-2へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	

【(2)で「1～4」(就労している)に○と答えた方にうかがいます】

(2)-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時間と帰宅時間を、口内に数字でご記入ください。

※日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は必ず 08時～18時のように、24時間制でお答えください。

※居宅内自営業の方は、仕事にかかる時間の始めと終わりの時間をご記入ください。

1週当たり	<input type="text"/> 日	1日当たり	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
家を出る時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間	<input type="text"/> <input type="text"/> 時

【(2)で「3」または「4」(パート・アルバイトなどで就労している)に○と答えた方にうかがいます】

⇒該当しない方は、問15へ

(2)-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイトなど（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

【(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○と答えた方にうかがいます】 ⇒該当しない方は、問15へ

(2)-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td> ① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） ② パートタイム・アルバイトなど（①以外） →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </td> </tr> </table>	① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） ② パートタイム・アルバイトなど（①以外） →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
① フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） ② パートタイム・アルバイトなど（①以外） →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	

宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
 具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 【妊娠中の方は問 16 へ】宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|-----------------------------|------------------------------|

【問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○と答えた方にうかがいます】

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園 ※矢の口幼稚園の長時間保育を利用している場合は、4. 認定こども園に○をしてください。	3歳～小学校就学前の子どもに対して幼児教育を行う施設 市内では、 <u>青葉幼稚園、コマクサ幼稚園、駒沢女子短期大学付属こまざわ幼稚園、はなぶさ幼稚園、平尾わかば幼稚園、矢の口幼稚園、梨花幼稚園</u> の7か所があります。
2. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ
3. 認可保育所	都道府県などの認可を受け、保育を必要とする0歳～小学校就学前の子どもに対して保育を行う施設 市内では、 <u>市立第三～第六保育園、ひらお保育園、松葉保育園、向陽台保育園、城山保育園、もみの木保育園長峰、若葉台バガバ保育園、もみの木保育園若葉台、中島ゆうし保育園、城山保育園南山、本郷ゆうし保育園、メリーポピンズ稲城ルーム</u> の15か所があります。
4. 認定こども園	幼稚園や保育所などが教育と保育の両方の機能を提供するとともに、子育て支援事業を行う施設 市内では、 <u>認定こども園 子どもの森</u> があります。
5. 家庭的保育事業 (保育ママ)	保育士や助産師などが行う保育で、保育ママの自宅等で家庭的保育を行うもの 市内保育ママ： <u>矢野口3名、向陽台1名、若葉台1名</u>
6. 事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
7. 認証保育所	東京都独自の基準により設置された施設 市内では、 <u>ピノキオ幼児舎稲城園、稲城雲母保育園、アスクやのくち保育園、ラフ・クルー若葉台保育園、保育ルームフェリーチェ稲城長沼園、京王キッズプラッツよみうりランド</u> の6か所があります。
8. 企業主導型保育事業	企業が主に従業員用に運営する施設で、従業員だけではなく地域の子どもも受け入れ可能
9. その他認可外の保育施設	
10. 居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
11. 児童発達支援事業所	療育が必要な未就学児に、日常生活の基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを行う施設 市内では、 <u>コラボいなぎ、ウィング稲城、スマイル・オン</u> の3か所があります。
12. ファミリー・サポート・センター事業	会員登録した地域住民が子どもを預かる事業 市内では <u>社会福祉協議会(福祉センター)</u> に委託して実施
13. その他 ()	

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でご記入ください。

※時間は、必ず 08 時～18 時のように 24 時間体制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	----	---	---	----

(2) 希望

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	----	---	---	----

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

(あてはまる番号1つに○)

1. 稲城市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労しているため
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定であるため／求職中であるため
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護しているため
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害であるため
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生であるため
7. その他（ ）

【問 15 で「2. 利用していない」に○と答えた方にかがいます】

問 15-5 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を□内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないため
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため
3. 近所の人や父母の友人・知人がみているため
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがないため
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できないため
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わないため
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がないため
8. 子どもがまだ小さいため（□ □ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. 現在父母どちらかが、育児休業を取得しているため
10. その他（ ）

【 すべての方にうかがいます 】

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの
平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用予定のある事業はどれですか。

(あてはまる番号すべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園	
※矢の口幼稚園の長時間保育を利用している場合は、4. 認定こども園に○をしてください。	〔利用料：各幼稚園が設定します〕(補助金あり)
2. 幼稚園の預かり保育	〔利用料：各幼稚園が設定します〕
3. 認可保育所	〔利用料：世帯の所得によって異なります〕
4. 認定こども園	〔利用料：世帯の所得によって異なります〕
5. 家庭的保育事業(保育ママ)	〔利用料：世帯の所得によって異なります〕
6. 事業所内保育施設	〔利用料：事業所によって異なります〕
7. 認証保育所	〔利用料：施設によって異なります〕(補助金あり)
8. 企業主導型保育事業	〔利用料：施設によって異なります〕(補助金あり)
9. その他認可外の保育施設	〔利用料：施設によって異なります〕
10. 居宅訪問型保育	〔利用料：事業者によって異なります〕
11. 児童発達支援事業所	
12. ファミリー・サポート・センター事業	〔利用料：1時間当たり900円~1,100円〕
13. その他()	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

1. 稲城市内	2. 他の市区町村
---------	-----------

⇒幼稚園に通われているお子さんがいらっしゃる保護者の方 ⇒ 問 17 へ
(兄弟姉妹で同時就園している場合は、世帯単位でご記入ください)

⇒幼稚園に通われているお子さんがいらっしゃらない保護者の方 ⇒ 問 18 へ

幼稚園園児保護者の就労状況などについておうかがいします。

問 17 幼稚園に在園しているお子さんの生年月をご記入ください。

(2人以上在園している場合は、すべてのお子さんの生年月をご記入ください。)

平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月生	平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月生	平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月生
---	---	---

【 問 14 (6、7 ページ) の(1)母親または(2)父親で「1～4」(就労している)に○と答えた方にうかがいます 】

⇒ 現在就労されていない方は、問 18 へ

問 17-1 現在の幼稚園における預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業。以下同じ。)の利用状況などをうかがいます。

(1) あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 現在、幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している。	⇒ (1) -1 へ
2. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業などを利用している。	⇒ (1) -2 へ
3. 現在、特に利用している保育事業などはない (上記「1.」「2.」に該当しない) ※親族、知人、友人などによる預かりは「3.」としてお答えください。また、親族などによる預かりが中心で、時おり(例えば週1日程度)、幼稚園の預かり保育を利用するような方も「3.」としてお答えください。	⇒ 問 18 へ
4. 現在利用している幼稚園では、預かり保育を実施していない	⇒ 問 18 へ

【 (1) で「1」に○と答えた方にうかがいます 】

(1) -1 週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。

利用日数や利用時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。

※1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に数字でご記入ください。

※時間は、必ず 08 時～18 時のように 24 時間体制でご記入ください。

1 週当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> 日	1 日当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時間
--	---

【 (1) で「2」に○と答えた方にうかがいます 】

(1) -2 どういった保育事業などを利用されているか、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。

※利用日数や利用時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。

※1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に数字でご記入ください。

※時間は、必ず 08 時～18 時のように 24 時間体制でご記入ください。

利用している保育事業

1. 保育所の一時預かり(私用などの理由を問わずに一時的に子どもを預かる事業) 2. ファミリー・サポート・センター事業(会員登録した地域住民が子どもを預かる事業) 3. 居宅訪問型保育 4. 認可外の保育施設 5. その他 → (具体的な事業名など: _____)

1 週当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> 日	1 日当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時間
--	---

宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況についてうかがいます。

問 18 【妊娠中の方は問 19 へ】宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援事業 ※ を利用していますか。
(次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。)

※【地域子育て支援事業】 親子が集まって過ごし、子育ての情報提供を受け、また相談ができる場。子ども家庭支援センターのあそびの広場や児童館で行われている出張あそびの広場、子育てサポーター事業などがあります。

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度

2. その他稲城市で実施している類似の事業(具体名:)

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度

3. 利用していない

問 18-1 問 18 のような地域子育て支援事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号 1 つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

※利用料: あそびの広場 無料 子ども家庭支援センター 無料

1. 利用していないが利用したい

1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度

2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい

1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ 回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

(1~20の事業ごと、A~Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。)

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 保健センターでの母親学級、両親学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 保健センターの情報提供・母子健康相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 保健センターの離乳食調理講習会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 市内保育所・幼稚園の育児相談事業や 地域活動事業(園庭開放など)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 子ども家庭支援センター事業※1	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 保育所での子育てひろば事業※2	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 児童館での子育てサポーター事業※3	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 公民館での家庭教育に関する講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 教育相談所(就学相談含む)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※1: 子ども自身や子育て家庭からのあらゆる相談に応じる総合相談窓口。幼児期の子どもと親が自由に遊べるあそびのひろばや、子育てに関する情報を提供する情報コーナーもあります。

※2: 保護者からの健康・しつけなどの子育てに関する相談事業と、子育てに関する講座や情報提供をします。(ひらお保育園・松葉保育園・若葉台バオバブ保育園・もみの木保育園若葉台・中島ゆうし保育園、城山保育園南山、本郷ゆうし保育園で実施しています)

※3: 子育てサポーター養成講座を修了した方々がサポーターとなって、手遊び歌などを行ったり、育児に関する話し相手になります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
⑩ 児童館・iプラザでの乳幼児事業（イベント等）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ 育児支援ヘルパー事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ いなぎ子育てブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬ ブックスタート事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ 図書館のおひざにだっこのおはなし会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮ ファミリー・サポート・センター事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯ 児童手当	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰ 乳幼児医療費助成	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱ 私立幼稚園就園奨励費補助金	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲ 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑳ 在宅幼児教育費補助	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

**宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 20 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

※時間は必ず 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない ⇒ **問 21 へ**

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない ⇒ **問 21 へ**

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

□ □ 時から □ □ 時まで

【 問 20 の(1)土曜日または(2)日曜・祝日で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○と答えた方にかがいます 】

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（

）

【「幼稚園」を利用されている方にうかがいます】

問 21 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

※時間は必ず 08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

【問 21 で「3. 週に数日利用したい」に○と答えた方にうかがいます】

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため)
2. 買い物などの用事をまとめて済ませるため	
3. 親など親族の介護や手伝いが必要なため	
4. リフレッシュのため	
5. その他 (

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育事業を利用する方のみ) ※妊娠中の方は問 23 へ

【平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 15(8 ページ)で「1」に○をつけた方)にうかがいます】 ⇒ 利用されていない方は、問 23 へ

問 22 この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. あった	⇒ 問 22-1 へ	2. なかった	⇒ 問 23 へ
--------	------------	---------	----------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も 1 日と数えます)

1 年間の対処方法	日数	
1. 父親が休んだ	□ □ 日	} ⇒ 問 22-2 へ
2. 母親が休んだ	□ □ 日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日	
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□ □ 日	} ⇒ 問 22-5 へ
5. 病児・病後児(「コロボックル」や「ばんび」)の保育を利用した	□ □ 日	
6. ベビーシッターを利用した	□ □ 日	
7. 子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日	
8. その他 ()	□ □ 日	

【問 22-1 で「1」または「2」のいずれかに○と答えた方にうかがいます】

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。
(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料〔利用料：1回2,000円～〕がかかり、
利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | |
|--|
| 1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい ⇒ 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 22-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ |

【問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設を利用したい」に○と答えた方にうかがいます】

問 22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 単独の病児・病後児保育施設 |
| 2. 他の施設(例：幼稚園・保育所など)に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 4. 地域住民などが子育て家庭などの身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター事業など) |
| 5. その他() |

⇒ 問 23 へ

【問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○と答えた方にうかがいます】

問 22-4 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 6. 利用料がかかる・高い |
| 2. 親が仕事を休んで対応する | 7. 利用料がわからない |
| 3. 利用したい事業が地域にない | 8. 事業の利用方法(手続きなど)がわからない |
| 4. 事業内容などに不安がある | 9. 自分が事業の対象者になるのかどうか
わからない |
| 5. 事業の利便性(立地や利用可能時間・
日数など)がよくない | 10. その他() |

⇒ 問 23 へ

【問 22-1 で「3. ～8.」のいずれかに○と答えた方にうかがいます】

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
(あてはまる番号1つに○)

※「3～8」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を□内に数字でご記入ください。

- | |
|---|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

【問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○と答えた方にうかがいます】

問 22-6 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 4. 休暇日数が足りないので休めない |
| 2. 仕事が忙しくて休めない | 5. その他() |
| 3. 自営業なので休めない | |

**宛名のお子さん又は出産予定のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。**

問 23 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、日中の定期的な保育やお子さんの病気のため以外に、保護者の用事（冠婚葬祭など）、保護者・家族の病気・通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか。（あてはまる番号すべてに○）

※1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業。市内では、松葉保育園、若葉台バオバブ保育園、もみの木保育園若葉台、中島ゆうし保育園、市立第六保育園、城山保育園南山、本郷ゆうし保育園、市内認証保育所で実施。)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター事業 (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. 子ども緊急ショートステイ事業 (施設などで一定期間、宿泊を伴いながら子どもを預かる事業。市では、調布市内六踏園調布学園に委託して実施。)	□ □ 日
5. 居宅訪問型保育	□ □ 日
6. その他 ()	□ □ 日
7. 利用していない	

⇒ 問 24 へ

【 問 23 で「7. 利用していない」に○と答えた方にうかがいます 】

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 特に利用する必要がない	6. 利用料がわからない
2. 利用したい事業が地域にない	7. 事業の利用方法（手続きなど）がわからない
3. 事業内容などに不安がある	8. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	9. その他 ()
5. 利用料がかかる・高い	

問 24 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭など）、保護者・家族の病気・通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい預かり事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。（あてはまる番号・丸数字すべてに○）

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
① 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的	□ □ 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 など	□ □ 日
③ 不定期の就労	□ □ 日
④ その他 ()	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ	

問 24-1 へ

【問24で「1. 利用したい」に○と答えた方にうかがいます】

問24-1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業
2. 小規模施設で子どもを預かる事業
3. 地域住民などが子育て家庭など近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター事業など)
4. その他 ()

問25 【妊娠中の方は問26へ】この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます)。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	② 子ども緊急ショートステイ事業を利用した (施設などで一定期間、宿泊を伴いながら子どもを預かる事業。 市では、調布市内六踏園調布学園に委託して実施。)	□ □ 泊
	③ ②以外の保育事業 (認可外保育施設、居宅訪問型保育など)を利用した	□ □ 泊
	④ 仕方なく子どもを職場に同行させた	□ □ 泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	⑥ その他 ()	□ □ 泊
2. なかった		

【問25で「1. あった ①(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○と答えた方にうかがいます】

⇒ 「①」以外を選択した方は、問26へ

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

**宛名のお子さん又は出産予定のお子さんが小学校に就学した後の、
放課後の過ごし方の希望をうかがいます。**

問26 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(項目ごとに、あてはまる学年すべてに○)

用語の解説

※1【学童クラブ】

保護者の就労等で、放課後帰宅しても家が留守等になる小学生を対象に指導員の下、適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図る施設です。事業の利用にあたっては、一定の育成料等がかかります。

※2【放課後子ども教室】

実施小学校の通学児童を対象に、学校施設(特別教室や体育館など)を活用し、安全管理員が見守る中、子どもが自主的に過ごす居場所を提供する事業です。市内全小校で実施しています。

※3【放課後等デイサービス】

放課後や長期休暇中に支援が必要な障害児が、施設に通所し、生活能力向上のための訓練等を継続的に受ける障害福祉のサービスです。

	項目	学年					
		1	2	3	4	5	6
①	学童クラブ（※1）を利用する	1	2	3	4	5	6
②	児童館・iプラザ・図書館を利用する	1	2	3	4	5	6
③	放課後子ども教室（※2）を利用する	1	2	3	4	5	6
④	塾やクラブ活動・習い事等をする	1	2	3	4	5	6
⑤	自宅や公園等で自由に過ごす	1	2	3	4	5	6
⑥	近隣の親族宅で過ごす	1	2	3	4	5	6
⑦	ファミリー・サポート・センター事業を利用する	1	2	3	4	5	6
⑧	放課後等デイサービス（※3）を利用する	1	2	3	4	5	6
⑨	その他 ()	1	2	3	4	5	6

【問26で「1. 学童クラブを利用する」に○と答えた方にうかがいます】

問27 宛名のお子さん又は出産予定のお子さんについて、小学校に就学した後、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。

※時間は必ず 08:00~18:00 のように、24時間制でお答えください。

【現在の育成時間】 平日：放課後登所したときから 18:00 まで

土曜日、夏休みなどの休日：8:30 から 18:00 まで（民間学童クラブでは異なります）

(1) 土曜日

A 低学年（1～3年生）		利用したい時間帯
1. 利用したい	→	□ □ : □ □ ~ □ □ : □ □
2. 利用する必要はない		
B 高学年（4～6年生）		利用したい時間帯
1. 利用したい	→	□ □ : □ □ ~ □ □ : □ □
2. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

A 低学年（1～3年生）		利用したい時間帯
1. 利用したい	→	□ □ : □ □ ~ □ □ : □ □
2. 利用する必要はない		
B 高学年（4～6年生）		利用したい時間帯
1. 利用したい	→	□ □ : □ □ ~ □ □ : □ □
2. 利用する必要はない		

問 29-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組みと、子どもが満3歳になるまでの育児休業など（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（あてはまる番号1つに○）

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

【問 29 で「2. 取得した（取得中である）」に○と答えた方にうかがいます】

⇒ 該当しない方は、問 30 へ

問 29-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号1つに○）

母親（1つに○）	父親（1つに○）
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問29-3へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問29-3へ
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問29-9へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問29-9へ
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

【問 29-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○と答えた方にうかがいます】

問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか1つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃職場に復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。

※年度初めでの入所を希望して職場に復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

母親（1つに○）	父親（1つに○）
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

	母親（1つに○）	父親（1つに○）
実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月
希望	□ 歳 □ □ ヶ月	希望 □ 歳 □ □ ヶ月

【 問 29-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます 】

問 29-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

母親 (あてはまる番号すべてに○)	父親 (あてはまる番号すべてに○)
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

母親 (あてはまる番号すべてに○)	父親 (あてはまる番号すべてに○)
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 希望する保育所に入れなかったため	2. 希望する保育所に入れなかったため
3. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
4. 配偶者や家族の希望があったため	4. 配偶者や家族の希望があったため
5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
6. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	6. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
7. 子どもをみてくれる人がいなかったため	7. 子どもをみてくれる人がいなかったため
8. その他 ()	8. その他 ()

問 29-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	----

(2) 父親

□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	----

問 29-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(あてはまる番号1つに○)

母親 (1つに○)	父親 (1つに○)
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

【 問 29-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○と答えた方にかがいます 】

問 29-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため |
| 2. 仕事が忙しかったため |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額されるため |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため |
| 6. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいたため |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職したため |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかったため（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため |
| 10. その他（) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため |
| 2. 仕事が忙しかったため |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額されるため |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため |
| 6. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいたため |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職したため |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかったため（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため |
| 10. その他（) |

【 問 29-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○と答えた方にかがいます 】

問 29-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

（あてはまる番号1つに○）

母親（1つに○）	父親（1つに○）
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

子育てで感じていることについてうかがいます。

問 30 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他 ()

問 31 あなたは、子育てに十分な時間がとれていますか。
また、今後どのような時間を増やしたいと思いますか。

【子育ての時間】(1つに○)

1. 十分とれている
2. まあとれている
3. あまりとれていない
4. ほとんどとれていない
5. どちらともいえない

【今後増やしたい時間】(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育て
2. 家庭の仕事(家事)
3. 収入のある仕事
4. 自分の楽しみ、学習など
5. 地域の活動、ボランティア活動
6. その他 ()

問 32 あなたにとって理想のお子さんの人数は何人だとお考えですか。

人

問 32-1 あなたにとって理想のお子さんの人数と、実際のお子さんの人数が違う場合、その理由は
何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育ての体力的な負担が大きい
2. 子育ての経済的な負担が大きい
3. 子どもの将来が不安である
4. 子育て家庭への地域支援などの協力が不足している
5. その他 ()

【現在、お仕事をしながら子育てをしている方にうかがいます】⇒お仕事をされていない方は問 34 へ

問 33 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみてくれる人、施設などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. その他 ()
9. 特にない

問 34 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子どもの事故に関すること
4. 小児救急、休日夜間診療に関すること
5. 育児・しつけの方法がよくわからないこと
6. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
7. 子どもとの時間が十分にとれないこと
8. 話し相手や相談相手がないこと
9. 相談する場所が遠い
10. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
11. 子育てにより疲れること
12. 子育てや子どものことでストレスがたまること
13. 子どもの教育・進路に関すること
14. 子どもの友だちづきあい(いじめなどを含む)に関すること
15. 保護者同士のつきあいに関すること
16. 保育所、幼稚園や市役所などの連携が十分でないこと
17. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
18. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
19. 保育・教育にかかる費用の負担が大きいこと
20. 住居が狭いこと
21. 地域の相談機関や子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がわからないこと
22. その他 ()
23. 特にない

問 35 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。
(主なものを3つまでに○)

1. 親子が安心して集まれる身近な場や機会を増やしてほしい
⇒例えば ()
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい
⇒例えば ()
3. 子育てに困ったときに、相談したり情報を得られる場、機会を増やしてほしい
4. 保育園、学童クラブの定員の充実
5. 保育所や幼稚園、学校にかかる費用負担を軽減してほしい
6. 児童手当や子どもの医療費助成の充実
7. 専業主婦など誰でも気軽に利用できる保育サービスがほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
9. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
10. 子育てを終えた後、再就職するためのスキルアップや就労への支援をしてほしい
11. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
12. 小・中学校など学校教育を充実してほしい
13. 父親がもっと子育てや家事を担うよう、意識啓発を充実してほしい
14. 児童の虐待対策
15. その他 ()
16. 特にない

ご家庭の暮らし向きについてうかがいます。

問 36 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 大変 ゆとりがある 2. やや ゆとりがある 3. 普通 4. やや苦しい 5. 大変苦しい

問 37 生活費の中で負担に感じる費用はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 食費 | 6. 衣服費 |
| 2. 光熱水費 | 7. 住宅費 |
| 3. 育児費・教育費 | 8. ローンや借金などの返済 |
| 4. 通信費(携帯電話代金を含む) | 9. その他() |
| 5. 医療費 | 10. 特に負担に感じるものはない |

問 38 あなたのご家庭では、過去1年の間にお金が足りずに、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
① 食料	1	2	3	4
② 衣類	1	2	3	4
③ 光熱水費	1	2	3	4

問 39 宛名のお子さんは現在習い事等をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------|---------|-------------|
| 1. 幼児教室 | 5. ピアノ | 9. その他() |
| 2. 英語教室 | 6. 水泳 | 10. 特に行ってない |
| 3. リトミック | 7. 体操教室 | |
| 4. 芸術教育 | 8. サッカー | |

【問 39 で「10. 特に行ってない」に○をつけた方にうかがいます】 ←

問 39-1 整や習い事をしていない主な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 費用の支払いが困難 | 4. 続けることが難しいと感じるから |
| 2. 子ども自身が興味を持っていないから | 5. 時間帯や曜日が合わないから |
| 3. 通うことが大変だから | 6. その他() |

問 40 お子さんについて、ボランティア等による、無料の学習支援制度(学習の手助けなど)や子ども食堂(地域住民や自治体が主体となって無料または低料金で子どもたちに食事を提供する場)があった場合、利用したいと思いませんか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

(1) 無料の学習支援 (1つに○)	(2) 子ども食堂 (1つに○)
1. 現在利用している	1. 現在利用している
2. 今後利用したい	2. 今後利用したい
3. 利用したいと思わない	3. 利用したいと思わない
4. どちらとも言えない	4. どちらとも言えない

問 41 【妊娠中の方は問 42 へ】あなたの世帯では、過去 1 年間に、子どもについて病気やけがの治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(「あった」場合には、その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. あった	2. なかった ⇒ 問 42 へ
--------	------------------

↓
【理由】

1. 病院や診療所に行く時間がなかったため 2. 身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため 3. 病院や診療所までの距離が遠く、通院することが困難であったため 4. 公的医療保険に加入しておらず、医療費を支払うことが難しいため 5. 公的医療保険に加入はしていたが、医療費を支払うことが難しいため 6. その他 ()

地域での生活のことについてうかがいます。

問 42 防災について、あなたが行っていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 防災グッズの準備、食料や水の備蓄など	7. 近隣の人へのあいさつや声かけ
2. 耐震補強（建物の補強、家具の固定など）	8. 防災訓練への参加
3. 緊急時における家族との連絡方法の確認	9. ボランティア活動への参加
4. 近くの学校や公園などの避難場所の確認	10. その他 ()
5. 学校や勤め先からの帰宅ルートの確認	11. 特にない
6. 緊急時における子どもや高齢者などの世話の事前手配	

問 43 お住まい周辺の道路交通環境について、ここ数年でどのように感じますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. よくなっている	2. 変わらない	3. 悪くなっている	4. わからない
------------	----------	------------	----------

問 44 お住まい周辺の治安について、ここ数年でどのように感じますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. よくなっている	2. 変わらない	3. 悪くなっている	4. わからない
------------	----------	------------	----------

問 45 お住まいの地域における防犯活動は、活発に行われていると思いますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

1. 活発である	2. まあ活発である	3. あまり活発でない	4. 活発でない	5. わからない
----------	------------	-------------	----------	----------

問 46 家の近くの子どもの遊び場について日頃感じていることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 十分な遊び場があり満足している
2. 近くに遊び場がない
3. 雨の日に遊べる場所がない
4. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
5. 遊具などの種類が充実していない
6. 不衛生である
7. いつも閑散としていて寂しい感じがする
8. 遊具などの設備が古くて危険である
9. 緑などの自然が少ない
10. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 遊び場に行っても、子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
13. その他 ()
14. 特に感じることはない

問 47 子どもたちが地域で安全に暮らせるため、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。
(主なものを2つまでに○)

1. 歩道や信号など安全な道路環境を整備する
2. 自動車の運転や駐車などの指導、取り締まりを強化する
3. 関係機関と連携し、子どもたちへの交通安全教育を充実する
4. 「子ども110番」の家の設置を促進する
5. 不審者などに関する情報提供を充実する
6. 関係機関と連携し、防犯活動を充実する
7. 保育所、幼稚園、学校の防犯体制を強化する
8. 関係機関と連携し、子どもたちへの防犯教育を充実する
9. 街灯、防犯灯を増設する
10. 保育所、幼稚園、学校での防災訓練を充実する
11. その他 ()
12. 特にない

問 48 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。
(あてはまる番号1つに○)



問 48-1 問 48 の子育ての環境や支援への満足度の回答について、その理由をご記入ください。

問 49 あなたは、子育て情報としてどのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 休日・夜間などの医療機関情報	7. 保育所や幼稚園の情報
2. 不審者などの情報	8. 子育てに関する相談機関
3. 子育てに関する制度や手当について	9. 子どもの事故防止や応急手当について
4. 育児に関する情報	10. 子育てに関するイベント
5. 子どもがかかりやすい病気や事故などの情報	11. 子どもの食事や栄養について
6. 育児体験談	12. その他()

問 50 あなたは、子育てに関する情報をどこから入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族(親・きょうだいなど)	9. 子育て雑誌、育児書
2. 隣近所の人、知人、友人	10. インターネット・SNS(市HP以外)
3. 子育てサークルや保護者会などの仲間	11. コミュニティ誌
4. 保育所、幼稚園	12. その他()
5. 市役所や市の機関	13. 情報の入手手段がわからない
6. 市の広報やパンフレット	14. 必要な情報を入手できない
7. 市のホームページ	15. 情報は必要ない
8. テレビ、ラジオ、新聞	

問 51 あなたは、子育てに関するサークルや自主的な活動に参加していますか。

(あてはまる番号1つに○)

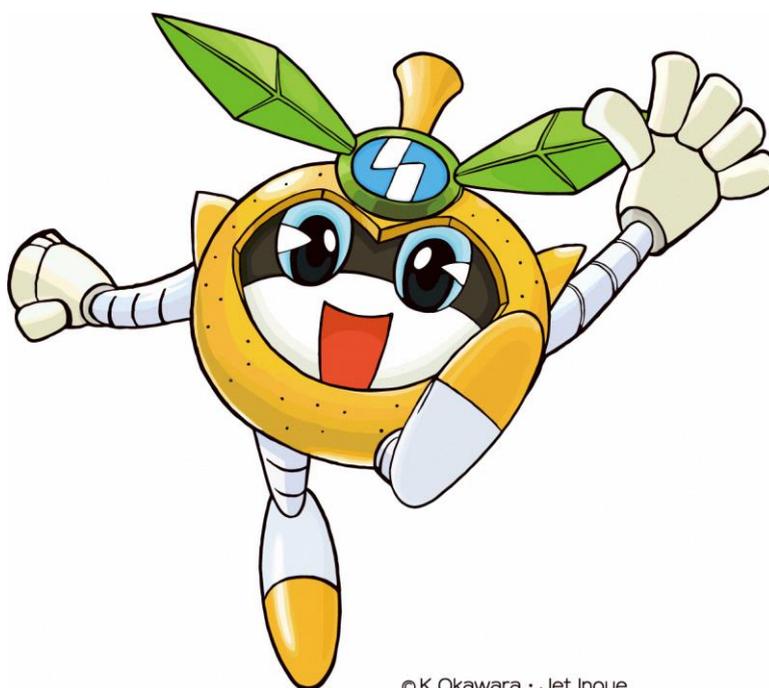
1. 定期的に参加している	3. 以前参加していたことがあるが、現在はしていない
2. ときどき参加している	4. 参加したことがない

問 52 児童虐待に関する下記の設問について、それぞれ「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

設問項目	回答
①「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)をご存じですか。	1. はい 2. いいえ
②児童虐待についての相談先をご存じですか。	1. はい 2. いいえ
→(「はい」とお答えの方へ) 相談先と考える機関に○をつけてください。 (あてはまる番号すべてに○)	1.子ども家庭支援センター 2.児童相談所 3.子育て支援課 4.警察 5.その他()
③児童虐待を発見した場合の通報先をご存じですか。	1. はい 2. いいえ
→(「はい」とお答えの方へ) 通報先と考える機関に○をつけてください。 (あてはまる番号すべてに○)	1.子ども家庭支援センター 2.児童相談所 3.子育て支援課 4.警察 5.189(児童相談所全国共通ダイヤル) 6.その他()
④身近で児童虐待と思われるようなことを見かけたことがありますか。	1. はい 2. いいえ
→(「はい」とお答えの方へ) そのとき公的な機関に通報しましたか。	1. はい 2. いいえ

問 53 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、
9月28日（金）までに郵便ポストへご投函ください。



©K.Okawara・Jet Inoue